浜田地域 循環型社会形成推進地域計画

浜田市
江津市
浜田地区広域行政組合

策定 令和元年12月
変更 令和２年12月
変更 令和４年12月
変更 令和５年11月

～ 目 次 ～

１．地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項..... 1
（１） 対象地域 1
（２） 計画期間 1
（３） 基本的な方向..... 1
（４） ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況..... 2
（５） プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容..... 2
２．循環型社会形成推進のための現状と目標..... 3
（１） 一般廃棄物等の処理の現状..... 3
（２） 一般廃棄物等の処理の目標..... 4
３．施策の内容 6
（１） 発生抑制、再使用の推進..... 6
ア 有料化 6
イ 環境教育、普及啓発..... 6
ウ マイバッグ運動・レジ袋対策..... 6
エ ごみ分別の推進..... 6
（２） 処理体制 7
ア 生活系ごみの処理体制の現状と今後..... 7
イ 事業系ごみの処理体制の現状と今後..... 7
ウ 一般廃棄物処理施設であわせて処理する産業廃棄物の現状と今後..... 7
エ 今後の処理体制の要点..... 7
（３） 処理施設の整備..... 9
（４） 施設整備に関する計画支援事業の検討..... 9
（５） 廃棄物処理施設における長寿命化総合計画策定支援事業..... 9
（６） その他の対策..... 10
ア 再生利用品の需要拡大事業..... 10
イ 廃家電・使用済小型家電のリサイクルに関する普及啓発..... 10
ウ 不法投棄対策..... 10
エ 災害時の廃棄物処理に関する事項..... 10
４．計画のフォローアップと事後評価..... 11
（１） 計画のフォローアップ..... 11

（２） 事後評価及び計画の見直し..... 11
様式１　循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表１..... 13
様式２　循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表２..... 16
参考資料様式２　施設概要（エネルギー回収施設系）..... 17
参考資料様式８　計画支援概要..... 18
添付資料１　廃棄物処理施設の位置図..... 19
添付資料２　人口、ごみ量に関するデータ..... 20
添付資料３　廃棄物処理施設の概要..... 23
添付資料４　ハザードマップ..... 25

浜田地域 循環型社会形成推進地域計画

浜田市
江津市
浜田地区広域行政組合
令和元年12月
変更　令和２年12月
変更　令和４年12月
変更　令和５年11月

１．地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

（１）対象地域

構成市町村名　：浜田市、江津市、浜田地区広域行政組合
面　　積　：958.92k㎡
人　　口　：77,155人（平成31年3月31日現在）

（内　訳）

市町村名	浜田市	江津市
面積	690.68 k㎡	268.24 k㎡
人口	53,710 人	23,445 人

（２）計画期間

本計画は、令和2年4月1日から令和9年3月31日までの7年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

（３）基本的な方向

浜田地域（以下「本地域」という。）では、対象地域である浜田市と江津市が、それぞれの地域特性や社会的影響を踏まえた廃棄物の発生抑制、再使用を推進することで、環境への負荷が軽減された持続可能な社会を目指している。

発生抑制、再使用については、浜田市と江津市において、それぞれごみの有料化や環境教育、普及啓発、マイバッグ運動・レジ袋対策を実施することで推進する。

ごみ処理体制としては、浜田市と江津市において、それぞれ現状の分別区分及び処理方法を維持する。また、産業廃棄物の処理も実施しない方針である。

なお、現在、浜田市並びに江津市の燃やせるごみは、浜田地区広域行政組合が管理する「エコクリーンセンター」にて処理している。エコクリーンセンターは、竣工から13年が経過し、老朽化が進行している。そのため、今後も適正処理が維持できるように基幹的設備改良事業を実施する。

（４）ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

島根県では、広域化を計画的に進めることで循環型社会の実現を図るため、市町村の意見等を踏まえながら「島根県ごみ処理広域化計画 平成11年3月」を策定している。

本地域は、「島根県ごみ処理広域化計画 平成11年3月」における浜田ブロックに位置づけられている。なお、浜田ブロックは、浜田市、大田市、江津市、益田市、川本町、飯南町、美郷町、津和野町、吉賀町により構成されており、平成29年度までにエコクリーンセンター1施設に集約する計画となっている。

現在、エコクリーンセンターでは、本地域（浜田市並びに江津市）のごみを集約し、処理を行っている。その他の構成市町は、それぞれの施設で適正に処理を行っている。

したがって、今後は、構成市町ごとの実情を考慮し、ごみ排出量の推移を踏まえた適切な処理能力や収集・運搬の経済性・効率性、地域間の公平性を確保しながら、必要に応じて、適正な時期に広域化について検討する。

（５）プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

当面、浜田市並びに江津市ともに、プラスチックごみを燃やせるごみと共にエコクリーンセンターにて溶融処理し、ごみ発電を行うことでサーマルリサイクルを推進する。

本計画の対象地域は、全域過疎地域に該当するため、プラスチック資源循環法第2条第3項に規定された要件の対象外ではあるが、今後、コストや環境影響等の情報収集を行い、財政状況等を踏まえながら分別収集・再商品化の実施方法や実施時期について検討を行う。

浜田市：プラスチックごみを燃やせるごみと共にエコクリーンセンターにて溶融処理し、ごみ発電を行うことでサーマルリサイクル
今後、分別収集・再商品化の実施方法や実施時期について検討

江津市：プラスチックごみを燃やせるごみと共にエコクリーンセンターにて溶融処理し、ごみ発電を行うことでサーマルリサイクル
今後、分別収集・再商品化の実施方法や実施時期について検討

２．循環型社会形成推進のための現状と目標

（１） 一般廃棄物等の処理の現状

平成30年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図1のとおりである。

総排出量は、集団回収量も含め、27,225トンであり、再生利用される「総資源化量」は、6,179トン、リサイクル率（＝（直接資源化量+中間処理後の再生利用量+集団回収量）／（ごみの総処理量+集団回収量）は22.7%である。

中間処理による減量化量は19,705トンであり、集団回収量を除いた排出量の72.4%が減量化されている。また、集団回収量を除いた排出量の4.9%にあたる1,341トンが埋め立てられている。

なお、中間処理量のうち、焼却量は21,864トンである。エコクリーンセンターでは、ごみ焼却による発電を行い、施設内で利用及び売電している。

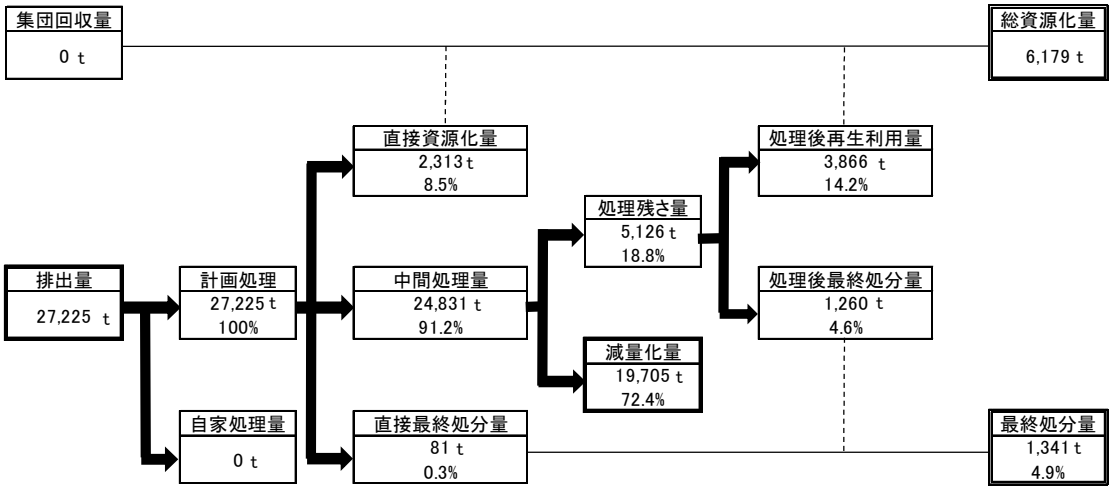


図１　一般廃棄物の処理状況フロー

（２） 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表１のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表１　減量化、再生利用に関する現状と目標

指　標		現状（割合※1）		目標（割合※1）	
		平成 30 年度		令和 9 年度	
排出量	事業系　総排出量	8,898 トン		8,614 トン	(-3.2%)
	1 事業所当たりの排出量※2	1.99 トン/事業所		1.93 トン/事業所	(-3.0%)
	生活系　総排出量	18,327 トン		15,575 トン	(-15.0%)
	1 人当たりの排出量※3	237.5 kg/人		228.1 kg/人	(-4.0%)
	合　計　事業系生活系排出量合計	27,225 トン		24,189 トン	(-11.2%)
再生利用量	直接資源化量	2,313 トン	(8.5%)	2,233 トン	(9.2%)
	総資源化量	6,179 トン	(22.7%)	5,732 トン	(23.7%)
ｴﾈﾙｷﾞｰ回収量	ｴﾈﾙｷﾞｰ回収量 (年間発電電力量及び熱利用量)	8,511 MWh 53,291 GJ		― MWh ― GJ	
最終処分量	埋立最終処分量	1,341 トン	(4.9%)	1,159 トン	(4.8%)

※1 排出量は現状に対する割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合

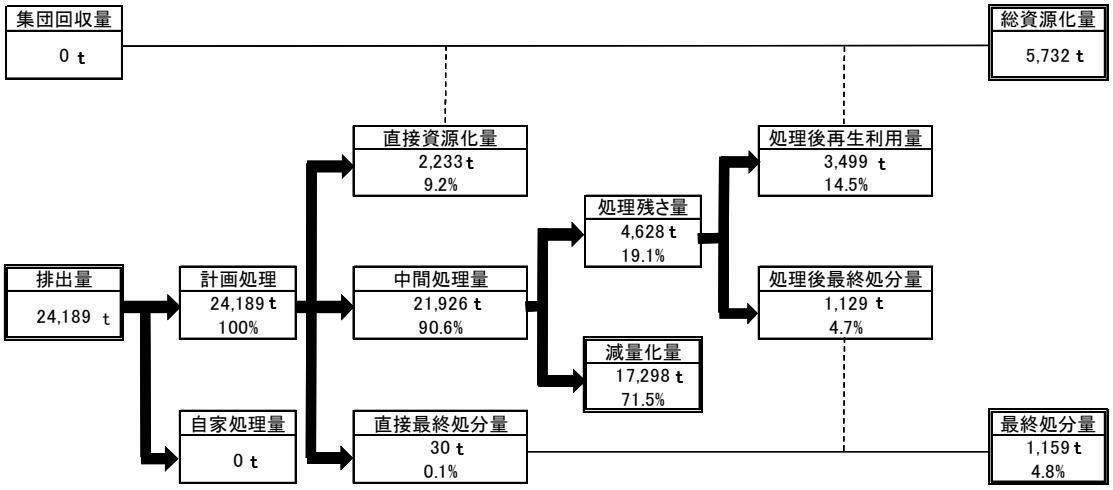
※2（１事業所当たりの排出量)＝｛(事業系ごみの総排出量)－(事業系ごみの資源ごみ量)｝/(事業所数)
事業所数：浜田市 3,188事業所、江津市 1,286事業所（経済センサス-活動調査 H28)

※3（１人当たりの排出量)＝｛(生活系ごみの総排出量)－(生活系ごみの資源ごみ量)｝/(人口)
人口：H30　浜田市 53,710人、江津市 23,445人　　生活系資源ごみ：H30 浜田市 2,614ｔ、江津市 809ｔ
R9　浜田市 47,577人、江津市 20,702人　　R9 浜田市 2,432ｔ、江津市 806ｔ

《用語の定義》排出量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量（集団回収されたごみを除く。）
再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和〔単位：トン〕
エネルギー回収量：熱回収施設において発電された年間の発電電力量〔単位：MWh〕及び熱利用量〔単位：GJ〕
減量化量：中間処理量と処理後の残さ量の差〔単位：トン〕
最終処分量：埋立処分された量〔単位：トン〕

表１補足　市町村ごとの減量化、再生利用に関する現状と目標

指　標		現状（割合）		目標（割合）	
		平成 30 年度		令和 9 年度	
浜田市	事業系　総排出量	7,678 トン		7,426 トン	(-3.3%)
	1 事業所当たりの排出量	2.41 トン/事業所		2.33 トン/事業所	(-3.4%)
	生活系　総排出量	11,894 トン		10,019 トン	(-15.8%)
	1 人当たりの排出量	172.8 kg/人		159.5 kg/人	(-7.7%)
	合　計　事業系生活系排出量合計	19,572 トン		17,445 トン	(-10.9%)
	直接資源化量	1,484 トン	(7.6%)	1,400 トン	(8.0%)
	総資源化量	4,466 トン	(22.8%)	4,117 トン	(23.6%)
	埋立最終処分量	784 トン	(4.0%)	713 トン	(4.1%)
江津市	事業系　総排出量	1,220 トン		1,188 トン	(-2.6%)
	1 事業所当たりの排出量	0.95 トン/事業所		0.92 トン/事業所	(-3.3%)
	生活系　総排出量	6,433 トン		5,556 トン	(-13.6%)
	1 人当たりの排出量	239.9 kg/人		229.4 kg/人	(-4.3%)
	合　計　事業系生活系排出量合計	7,653 トン		6,744 トン	(-11.9%)
	直接資源化量	829 トン	(10.8%)	833 トン	(12.4%)
	総資源化量	1,713 トン	(22.4%)	1,615 トン	(23.9%)
	埋立最終処分量	557 トン	(7.3%)	446 トン	(6.6%)



※割合は四捨五入により算出しているため、合計が合わない場合がある

図２ 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー

３．施策の内容

（１） 発生抑制、再使用の推進

ア　有料化

現在、浜田市並びに江津市では、既に有料化が実施されており、指定袋に入れてごみを排出し、また、粗大ごみはごみ券を貼って排出することとしている。指定袋とごみ券の料金は、ごみ処理手数料として設定している。

今後、排出抑制の進捗を踏まえて、必要に応じて、浜田市と江津市でそれぞれ適切な時期に指定袋及びごみ券の料金見直しについて検討する。

イ　環境教育、普及啓発

浜田市では、公民館や学校等での環境出前講座を開催する。また、ホームページや広報誌、行政情報番組、ごみ処理施設見学、広報ビデオ・DVDの貸し出し等を通じて、ごみ減量化やリサイクルについての情報発信を行う。

江津市では、ホームページや広報誌を活用して環境に関する情報発信を行うとともに、ごみ処理施設の見学受け入れ、ごみ減量に関する出前講座の開催、地域協議会と連携して小中学生に募集した環境絵画と環境標語を掲載したエコカンレンダーの作成配布、イベントへの環境ブース出展などの取り組みを行う。

ウ　マイバッグ運動・レジ袋対策

浜田市では、レジ袋無料配布中止の取り組みを支援するとともに、活動の拡大を図る。

江津市では、広報誌やイベント等での啓発や事業者の協力を得て、レジ袋有料化の仕組みを構築し、マイバッグ持参運動を推進する。

エ　ごみ分別の推進

浜田市並びに江津市では、分別の悪いものは収集しない等の措置をとることで、資源ごみ分別の徹底を図る。

（２） 処理体制

ア　生活系ごみの処理体制の現状と今後

分別区分及び処理方法については、表２のとおりである。

（現状）

現状、浜田市では、燃やせるごみをエコクリーンセンターで溶融処理し、燃やせないごみを浜田市不燃ごみ処理場で破砕・選別している。資源ごみは、缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装を石央リサイクルセンターで選別・圧縮、古紙は資源化している。

江津市では、燃やせるごみをエコクリーンセンターで溶融処理し、燃やせないごみを島の星クリーンセンターで破砕・選別・減容し、資源ごみを江の川リサイクルセンターで選別・圧縮・梱包し再資源化を行っている。有害ごみのうち水銀使用廃製品については、市役所窓口などに回収ボックスを設置し市民に分別排出を呼びかけ適正回収したのち、再資源化業者へ引き渡しを行っている。

（今後）

浜田市並びに江津市において、現状の分別区分及び処理方法を維持する。そのため、浜田地区広域行政組合は、老朽化しているエコクリーンセンターの基幹的設備改良事業を実施することで、今後も適正処理の維持に努める。

イ　事業系ごみの処理体制の現状と今後

今後とも生活系ごみの分別区分に準じ、処理を行う。

ウ　一般廃棄物処理施設であわせて処理する産業廃棄物の現状と今後

現状、産業廃棄物の処理を行っていない。今後も同様に、産業廃棄物の処理を行わないものとする。

エ　今後の処理体制の要点

◇　エコクリーンセンター 基幹的設備改良事業

表２　浜田地域のごみ分別区分と処理方法の現状と今後

現状（平成30年度）								
浜田市					江津市			
分別区分		処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分		処理方法	処理施設等	処理実績（トン）
燃やせるごみ		溶融	エコクリーンセンター	15,622	燃やせるごみ		溶融	エコクリーンセンター	6,180
燃やせないごみ		破砕・選別	浜田市不燃ごみ処理場	1,105	燃やせないごみ		破砕・選別・減容	島の星クリーンセンター	584
資源ごみ	缶	選別・圧縮	石央リサイクルセンター	1,361	資源ごみ	ビン類	選別・圧縮・梱包	江の川リサイクルセンター	879
	びん					缶類			
	ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装					ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類			
	古紙	資源化	―	1,484		紙類			
危険物・有害物		破砕・選別	―	0	有害ごみ		―		10

今後（令和9年度）								
浜田市					江津市			
分別区分		処理方法	処理施設等	推計（トン）	分別区分		処理方法	処理施設等	推計（トン）
燃やせるごみ		溶融	エコクリーンセンター	13,715	燃やせるごみ		溶融	エコクリーンセンター	5,332
燃やせないごみ		破砕・選別	浜田市不燃ごみ処理場	1,049	燃やせないごみ		破砕・選別・減容	島の星クリーンセンター	519
資源ごみ	缶	選別・圧縮	石央リサイクルセンター	1,281	資源ごみ	ビン類	選別・圧縮・梱包	江の川リサイクルセンター	883
	びん					缶類			
	ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装					ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類			
	古紙	資源化	―	1,382		紙類			
危険物・有害物		破砕・選別	―	18	有害ごみ		―		10

（３） 処理施設の整備

（２）エ 今後の処理体制の要点を踏まえ、表３のとおり必要な施設整備を行う。

表３　整備する廃棄物処理施設

事業番号	整備施設種類 施設名	事　業　名	処理能力	設置予定場所	事業期間	国土強靭化
1	エコクリーンセンター	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業	98t/日	島根県江津市 波子町ロ321-1	R5～R7	―

事業番号1　既存施設の老朽化

（４） 施設整備に関する計画支援事業の検討

（３）の施設整備に先立ち、表４のとおり計画支援事業を行う。

表４　施設整備に関する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
21	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号1）に係るDBO導入可能性検討業務	DBO導入可能性検討	R2
22	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号1）に係る発注仕様書等作成業務	発注仕様書等作成	R3
23	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号1）に係る発注支援(アドバイザリ)業務	発注支援（アドバイザリ）	R3～R4

（５） 廃棄物処理施設における長寿命化総合計画策定支援事業

（３）の施設整備に先立ち、表５のとおり長寿命化総合計画策定支援事業を行う。

表５　施設の長寿命化総合計画策定事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
24	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号1）に係る長寿命化総合計画策定業務	長寿命化総合計画作成	R2

（６） その他の対策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア　再生利用品の需要拡大事業

浜田市並びに江津市において、今後も同様に、エコクリーンセンターで処理残渣として発生するスラグ、メタルの有効利用を図る。メタルは金属材料、スラグは土木資材や最終処分場の覆土材として有効利用する。

イ　廃家電・使用済小型家電のリサイクルに関する普及啓発

浜田市並びに江津市において、廃家電・使用済小型家電のリサイクルについては、特定家庭用機器再商品化法及び使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づく、適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店などと協力して、普及啓発を行う。

ウ　不法投棄対策

浜田市並びに江津市において、監視パトロールの実施や不法投棄発見時に警察に通報することなどにより防止・撲滅を図る。

エ　災害時の廃棄物処理に関する事項

今後、浜田市並びに江津市において、災害廃棄物処理計画を策定し（令和5年3月策定）、災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制を確保し、地域内及び周辺地域との連携体制を構築する。

４．計画のフォローアップと事後評価

（１） 計画のフォローアップ

浜田市、江津市、浜田地区広域行政組合は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて島根県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

（２） 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果がとりまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進地域計画の添付書類一覧

様式１　循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表１

様式２　循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表２

参考資料様式２　施設概要（エネルギー回収施設系）

参考資料様式８　計画支援概要

添付資料１　廃棄物処理施設の位置図

添付資料２　人口、ごみ量に関するデータ

添付資料３　廃棄物処理施設の概要

添付資料４　ハザードマップ

様式１

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表１

１　地域の概要

(1)地域名	浜田地域	(2)地域内人口	77,155人	(3)地域面積	958.92㎢
(4)構成市町村等名	浜田市、江津市、浜田地区広域行政組合	(5)地域の要件※	(人口) (面積) 沖縄　離島　奄美 (豪雪) (山村) 半島 (過疎) その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：浜田市、江津市 設立年月日：平成9年4月1日設立				

※交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

２　一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位 ＼ 年		過去の状況・現状（排出量等に対する割合）						目　標
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和9年度
排出量	事業系　総排出量(ﾄﾝ)	10,387	10,047	9,713	8,531	8,629	8,898	8,614 (H30比 -3.2%)
	1事業所当たりの排出量(ﾄﾝ/事業所)	2.32	2.25	2.17	1.91	1.93	1.99	1.93
	生活系　総排出量(ﾄﾝ)	19,100	19,427	19,102	18,794	18,651	18,327	15,575 (H30比-15.0%)
	1人当たりの排出量(kg/人)	230.5	237.3	236.9	235.9	238.0	237.5	228.1
	合　計　事業系生活系排出量合計(ﾄﾝ)	29,487	29,474	28,815	27,325	27,280	27,225	24,189 (H30比-11.2%)
再生利用量	直接資源化量(ﾄﾝ)	2,546	2,687	2,645	2,532	2,527	2,313	2,233
	総資源化量(ﾄﾝ)	6,754	6,717	6,571	6,399	6,100	6,179	5,732
ｴﾈﾙｷﾞｰ回収量	ｴﾈﾙｷﾞｰ　(年間の発電電力量　MWH)	7,353	7,261	6,761	7,352	6,689	8,511	―
	回収量　(年間の熱利用料　GJ)	47,312	46,525	43,863	47,262	44,689	53,291	―
減量化量	減量化量(中間処理前後の差　ﾄﾝ)	19,950 (67.7%)	20,255 (68.7%)	19,914 (69.1%)	19,827 (72.6%)	19,852 (72.8%)	19,705 (72.4%)	
最終処分量	埋立最終処分量(ﾄﾝ)	2,783 (9.4%)	2,502 (8.5%)	2,330 (8.1%)	1,099 (4.0%)	1,328 (4.9%)	1,341 (4.9%)	1,159 (4.8%)

※添付資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。

一般廃棄物処理計画と目標値が異なる場合に、地域計画と一般廃棄物計画との整合性に配慮した内容

浜田市は、一般廃棄物処理基本計画の目標値と整合を図った。 江津市は、一般廃棄物処理基本計画の目標値と実績推移に差が生じてしまっているため、一般廃棄物処理基本計画の上位計画にあたる「第3期しまね循環型社会推進計画(平成28年3月）」との整合を図った。

３　一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

（１）現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力 （単位）	開始年月	廃止又は休止 （予定）年月	解体 （予定）年月	想定される 浸水深と対策	備考
焼却処理施設	エコクリーンセンター	浜田地区 広域行政組合	全連続燃焼式 (溶融炉)	98(t/24h)	H18.12	未定	未定	浸水被害なし	
マテリアル リサイクル 推進施設	浜田市 不燃ごみ処理場	浜田市	破砕・選別	20(t/5h)	H4.4	未定	未定	浸水被害なし	
	石央リサイクル センター		選別、圧縮梱包	4.7(t/5h) 4.3(t/5h)	H9.9	未定	未定	浸水被害なし	
	島の星クリーン センター	江津市	破砕・選別・減容	14(t/5h)	H7.4	未定	未定	浸水被害なし	
	江の川リサイクル センター		選別・圧縮・梱包	2.77(t/5h)	H14.4	未定	未定	浸水被害なし	
	江津市小型家電 リサイクルストック ヤード		保管	99.68㎡	R2.4	未定	未定	浸水水1.0～1.5m 浸水時に保管ごみの 移動等	
最終処分場	浜田市不燃ごみ 処理場	浜田市	被覆型最終処分場	62,000(㎥)	H23.4	未定	未定	浸水被害なし	
	島の星クリーン センター	江津市	最終処分場	53,000(㎥)	H7.4	未定	未定	浸水被害なし	

（２）更新（改良）・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力（単位）	竣工予定年月日	更新（改良）・新設理由	廃焼却施設の解体の有無（解体施設の名称）	廃焼却施設解体事業着手(予定)年月完了(予定)年月	想定される浸水深と対策	プラスチック再商品化を実施するための施設整備事業	備考
焼却処理施設	エコクリーンセンター	浜田地区広域行政組合	全連続燃焼式（溶融炉）	98(t/24h)	R8.3	老朽化のため	無	ー	浸水被害なし	―	基幹的設備改良工事を実施

様式２

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表２

事業種別 / 事業名称	事業番号	事業主体	規模	単位	事業期間 交付期間 開始	終了	総事業費（千円）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	交付対象事業費（千円）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
○エネルギー回収等に関する事業							5,378,706				61,600	3,627,470	1,689,636		3,798,266				2,035	2,698,027	1,098,204		
エコクリーンセンター基幹的設備改良事業	1	浜田地区広域行政組合	98	t/日	R5	R7	5,378,706				61,600	3,627,470	1,689,636		3,798,266				2,035	2,698,027	1,098,204		
○施設整備に関する計画支援に関する事業							15,950	3,729	5,049	7,172					15,950	3,729	5,049	7,172					
DBO導入可能性検討業務	21	浜田地区広域行政組合			R2	R2	3,729	3,729							3,729	3,729							
発注仕様書等作成業務	22	浜田地区広域行政組合			R3	R3	3,700		3,700						3,700		3,700						
発注支援（アドバイザリ）業務	23	浜田地区広域行政組合			R3	R4	8,521		1,349	7,172					8,521		1,349	7,172					
○施設の長寿命化総合計画策定事業							8,250	8,250							8,250	8,250							
長寿命化総合計画策定事業	24	浜田地区広域行政組合			R2	R2	8,250	8,250							8,250	8,250							
合計							5,402,906	11,979	5,049	7,172	61,600	3,627,470	1,689,636		3,822,466	11,979	5,049	7,172	2,035	2,698,027	1,098,204		

※浜田地区広域行政組合エコクリーンセンター基幹的設備改良事業の総事業費には、工事費、施工監理費を計上している。（消費税等10%含む）
　また、交付対象事業費には、建設工事費の交付対象分と施工監理費の交付対象分（事務費として建設工事費の0.5%）を計上している。

【参考資料様式２】

施設概要（エネルギー回収施設系）

都道府県名　島根県

(1)事業主体名	浜田地区広域行政組合
(2)施設名称	エコクリーンセンター
(3)工期	令和 5 年度　～　令和 7 年度
(4)施設規模	処理能力　98ｔ／日（49ｔ／日×2 炉）
(5)形式及び処理方式	全連続燃焼式(溶融炉)
(6)余剰利用の計画	１．発電の有無　　(有)(発電効率　—%)　・　無 ２．熱回収の有無　　有（熱回収率　　%）　・　無
(7)地域計画内の役割	エコクリーンセンターは、浜田地域の可燃ごみを適正に処理する役割を有する。また、処理に伴う熱エネルギーを用いて発電することで熱回収を行い、電力会社に売電する。 さらに、処理残渣のスラグ・メタルを地域内で有効利用することで、循環型社会形成の役割を担っている。 基幹的設備改良事業では、老朽化対策に加えて、高効率機器を採用すること等により、二酸化炭素排出量を 5.1%削減する。
(8)廃焼却施設解体 工事の有無	有　　(無)

(12)総事業計画額	5,378,706 千円 うち、交付対象事業費　3,798,266 千円

※消費税 10%含む
※工事費、施工監理費を計上

【参考資料様式~~7~~８】

計画支援概要

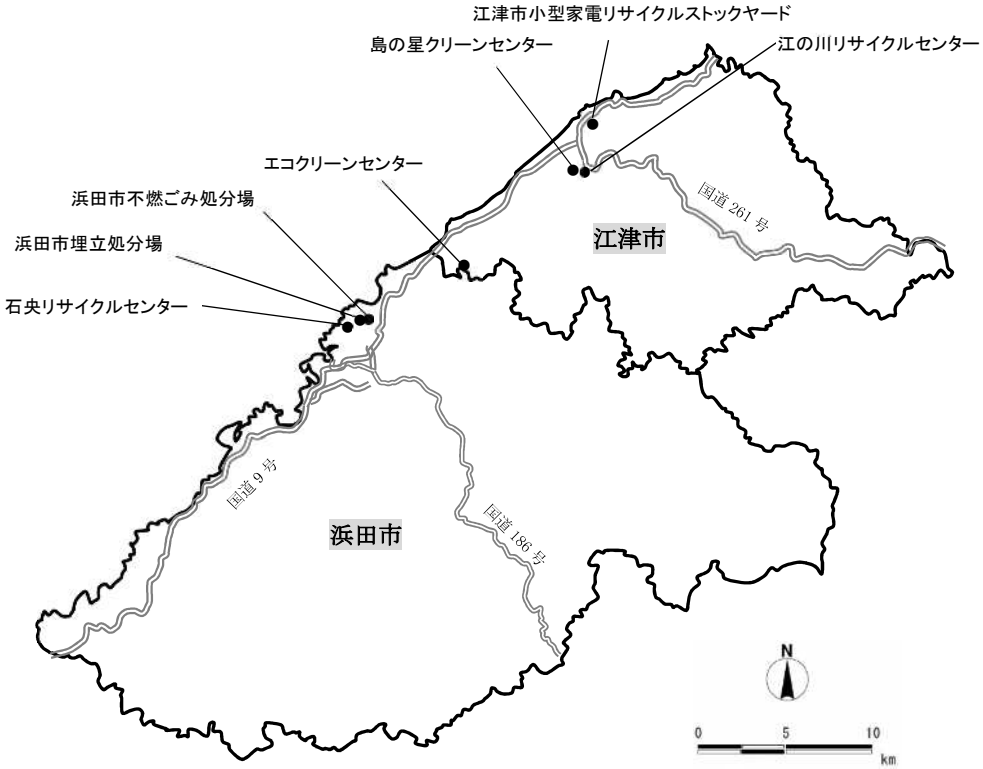
都道府県名　島根県

(1)　事業主体名	浜田地区広域行政組合		
(2)　事業目的	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業のため		
(3)　事業名称	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号 1）に係る長寿命化総合計画策定業務	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号 1）に係る DBO 導入可能性検討業務	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号 1）に係る発注仕様書等作成業務
(4)　事業期間	令和 2 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
(5)　事業概要	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業に係る長寿命化総合計画の策定を行う。	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業に係る DBO 導入可能性検討を行う。	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業に係る発注仕様書等の作成を行う。
(6)　事業計画額	8,250 千円 うち、交付対象事業費 8,250 千円	3,729 千円 うち、交付対象事業費 3,729 千円	3,700 千円 うち、交付対象事業費 3,700 千円

(3)　事業名称	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業（事業番号 1）に係る発注支援(アドバイザリ)業務
(4)　事業期間	令和 3 年度 ～令和 4 年度
(5)　事業概要	エコクリーンセンター基幹的設備改良事業に係る発注支援（アドバイザリ）業務を行う。
(6)　事業計画額	8,521 千円 うち、交付対象事業費 8,521 千円

廃棄物処理施設の位置図

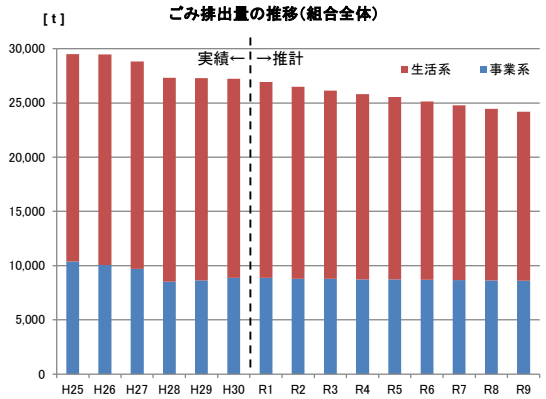
添付資料１

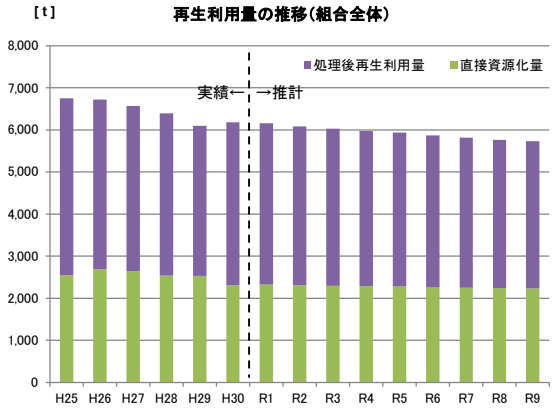


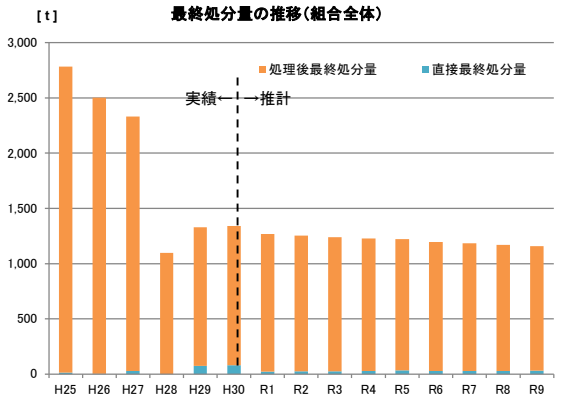
添付資料２

人口、ごみ量に関するデータ

組合全体

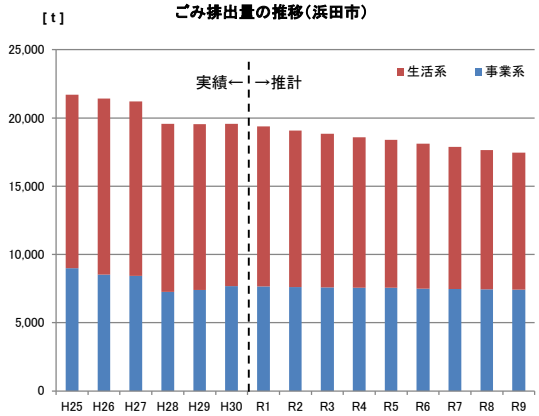


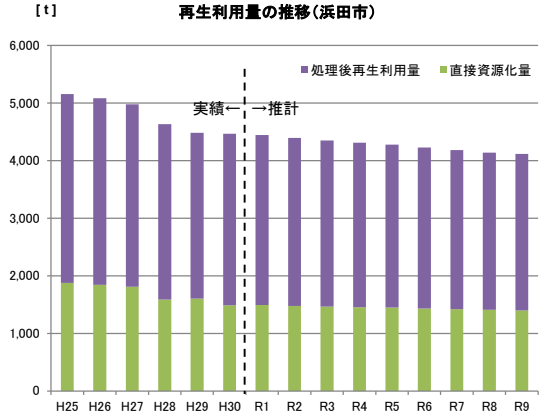


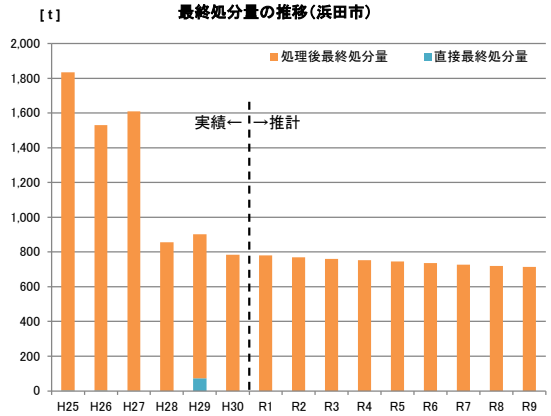


項目			過去の状況・現状						推計								
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
住民基本台帳 3/31 付外国人含む		(人)	82,869	81,857	80,633	79,680	78,352	77,155	76,186	75,167	74,163	73,165	72,169	71,179	70,192	69,233	68,279
ごみ排出量	事業系	(トン)	10,387	10,047	9,713	8,531	8,629	8,898	8,864	8,798	8,774	8,748	8,744	8,690	8,658	8,626	8,614
	生活系	(トン)	19,100	19,427	19,102	18,794	18,651	18,327	18,079	17,702	17,380	17,061	16,792	16,433	16,126	15,826	15,575
	計	(トン)	29,487	29,474	28,815	27,325	27,280	27,225	26,943	26,500	26,154	25,809	25,536	25,123	24,784	24,452	24,189
再生利用量	直接資源化量	(トン)	2,546	2,687	2,645	2,532	2,527	2,313	2,327	2,307	2,298	2,286	2,279	2,259	2,250	2,237	2,233
	処理後再生利用量	(トン)	4,208	4,030	3,926	3,867	3,573	3,866	3,834	3,778	3,735	3,693	3,660	3,609	3,568	3,528	3,499
	総資源化量	(トン)	6,754	6,717	6,571	6,399	6,100	6,179	6,161	6,085	6,033	5,979	5,939	5,868	5,818	5,765	5,732
減量化量		(トン)	19,950	20,255	19,914	19,827	19,852	19,705	19,513	19,161	18,884	18,602	18,375	18,059	17,783	17,518	17,298
最終処分量	直接最終処分量	(トン)	14	2	29	0	75	81	22	26	24	29	35	27	28	29	30
	処理後最終処分量	(トン)	2,769	2,500	2,301	1,099	1,253	1,260	1,247	1,219	1,199	1,199	1,187	1,169	1,155	1,140	1,129
	合計	(トン)	2,783	2,502	2,330	1,099	1,328	1,341	1,269	1,245	1,223	1,228	1,222	1,196	1,183	1,169	1,159

浜田市

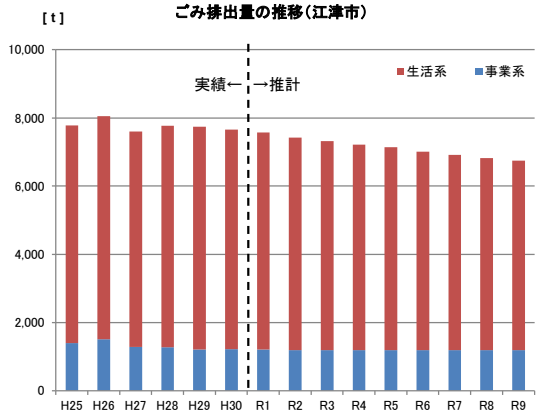


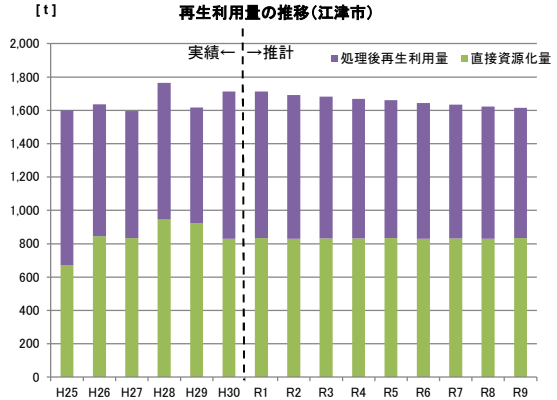


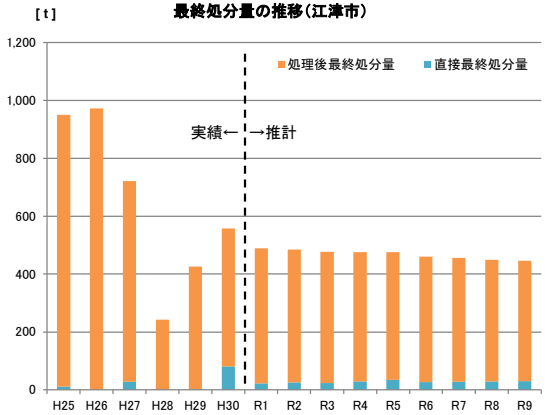


項目		過去の状況・現状						推計								
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
住民基本台帳 3/31 付 外国人含む	(人)	57,778	56,990	56,159	55,553	54,586	53,710	53,011	52,317	51,627	50,942	50,260	49,583	48,910	48,241	47,577
ごみ排出量	事業系 (トン)	8,993	8,530	8,432	7,253	7,414	7,678	7,656	7,610	7,584	7,558	7,551	7,500	7,469	7,438	7,426
	生活系 (トン)	12,718	12,897	12,778	12,305	12,129	11,894	11,720	11,467	11,249	11,032	10,848	10,608	10,401	10,195	10,019
	計 (トン)	21,711	21,427	21,210	19,558	19,543	19,572	19,376	19,077	18,833	18,590	18,399	18,108	17,870	17,633	17,445
再生利用量	直接資源化量 (トン)	1,874	1,842	1,811	1,587	1,603	1,484	1,494	1,478	1,466	1,454	1,446	1,430	1,418	1,406	1,400
	処理後再生利用量 (トン)	3,280	3,239	3,164	3,046	2,880	2,982	2,954	2,915	2,885	2,856	2,832	2,794	2,766	2,736	2,717
	総資源化量 (トン)	5,154	5,081	4,975	4,633	4,483	4,466	4,448	4,393	4,351	4,310	4,278	4,224	4,184	4,142	4,117
減量化量	(トン)	14,724	14,816	14,626	14,069	14,158	14,322	14,148	13,915	13,722	13,528	13,375	13,148	12,959	12,771	12,615
最終処分量	直接最終処分量 (トン)	2	2	1	0	72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	処理後最終処分量 (トン)	1,831	1,528	1,608	856	830	784	780	769	760	752	746	736	727	720	713
	合計 (トン)	1,833	1,530	1,609	856	902	784	780	769	760	752	746	736	727	720	713

江津市







項目			過去の状況・現状						推計								
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
住民基本台帳 3/31 付 外国人含む		(人)	25,091	24,867	24,474	24,127	23,766	23,445	23,175	22,850	22,536	22,223	21,909	21,596	21,282	20,992	20,702
ごみ排出量	事業系	(トン)	1,394	1,517	1,281	1,278	1,215	1,220	1,208	1,188	1,190	1,190	1,193	1,190	1,189	1,188	1,188
	生活系	(トン)	6,382	6,530	6,324	6,489	6,522	6,433	6,359	6,235	6,131	6,029	5,944	5,825	5,725	5,631	5,556
	計	(トン)	7,776	8,047	7,605	7,767	7,737	7,653	7,567	7,423	7,321	7,219	7,137	7,015	6,914	6,819	6,744
再生利用量	直接資源化量	(トン)	672	845	834	945	924	829	833	829	832	832	833	829	832	831	833
	処理後再生利用量	(トン)	928	791	762	821	693	884	880	863	850	837	828	815	802	792	782
	総資源化量	(トン)	1,600	1,636	1,596	1,766	1,617	1,713	1,713	1,692	1,682	1,669	1,661	1,644	1,634	1,623	1,615
減量化量		(トン)	5,226	5,439	5,288	5,758	5,694	5,383	5,365	5,246	5,162	5,074	5,000	4,911	4,824	4,747	4,683
最終処分量	直接最終処分量	(トン)	12	0	28	0	3	81	22	26	24	29	35	27	28	29	30
	処理後最終処分量	(トン)	938	972	693	243	423	476	467	459	453	447	441	433	428	420	416
	合計	(トン)	950	972	721	243	426	557	489	485	477	476	476	460	456	449	446

添付資料３

廃棄物処理施設の概要

エコクリーンセンター

施設名	エコクリーンセンター
管理者	浜田地区広域行政組合
所在地	島根県江津市波子町ロ 321-1
稼働年月	平成 18 年 12 月
処理対象地域	浜田市、江津市
処理能力	98t/24h
処理方式	溶融

浜田市不燃ごみ処理場

施設名	浜田市不燃ごみ処理場
管理者	浜田市
所在地	島根県浜田市生湯町 935
稼働年月	平成 4 年 4 月
処理対象地域	浜田市
処理能力	20t/5h
処理方式	破砕、選別

浜田市埋立処分場

施設名	浜田市埋立処分場
管理者	浜田市
所在地	島根県浜田市生湯町 920
稼働年月	平成 23 年 4 月
処理対象地域	浜田市
処理能力（埋立容量）	62,000 ㎥
処理方式	被覆型最終処分場

石央リサイクルセンター

施設名	石央リサイクルセンター
管理者	島根県西部地区資源化事業協同組合
所在地	島根県浜田市生湯町 1909-31
稼働年月	平成 9 年 9 月
処理対象地域	浜田市
処理能力	缶・びん　4.7t/5h ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装　4.3t/5h
処理方式	選別、圧縮梱包

島の星クリーンセンター

施設名	島の星クリーンセンター
管理者	江津市
所在地	島根県江津市島の星町 288-13
稼働年月	平成 7 年 4 月
処理対象地域	江津市
処理能力	14t/5h
処理方式	破砕、選別、減容

島の星クリーンセンター（最終処分場）

施設名	島の星クリーンセンター（最終処分場）
管理者	江津市
所在地	島根県江津市島の星町 288-13
稼働年月	平成 7 年 4 月（平成 29 年 4 月 嵩上げ）
処理対象地域	江津市
処理能力（埋立容量）	53,000 ㎥
処理方式	オープン型最終処分場

江の川リサイクルセンター

施設名	江の川リサイクルセンター
管理者	江津市
所在地	島根県江津市島の星町 288-13
稼働年月	平成 14 年 4 月
処理対象地域	江津市
処理能力	2.77t/5h
処理方式	選別、圧縮梱包

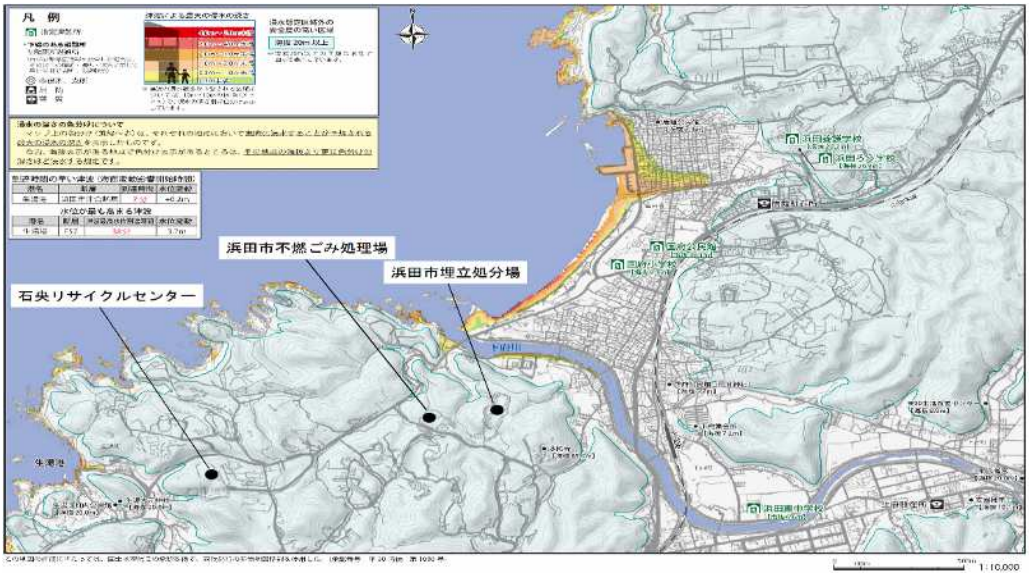
江津市小型家電リサイクルストックヤード

施設名	江津市小型家電リサイクルストックヤード
管理者	江津市
所在地	島根県江津市松川町太田 300 番地
稼働年月	令和 2 年 4 月
処理対象地域	江津市
処理能力	99.68㎡
処理方式	保管

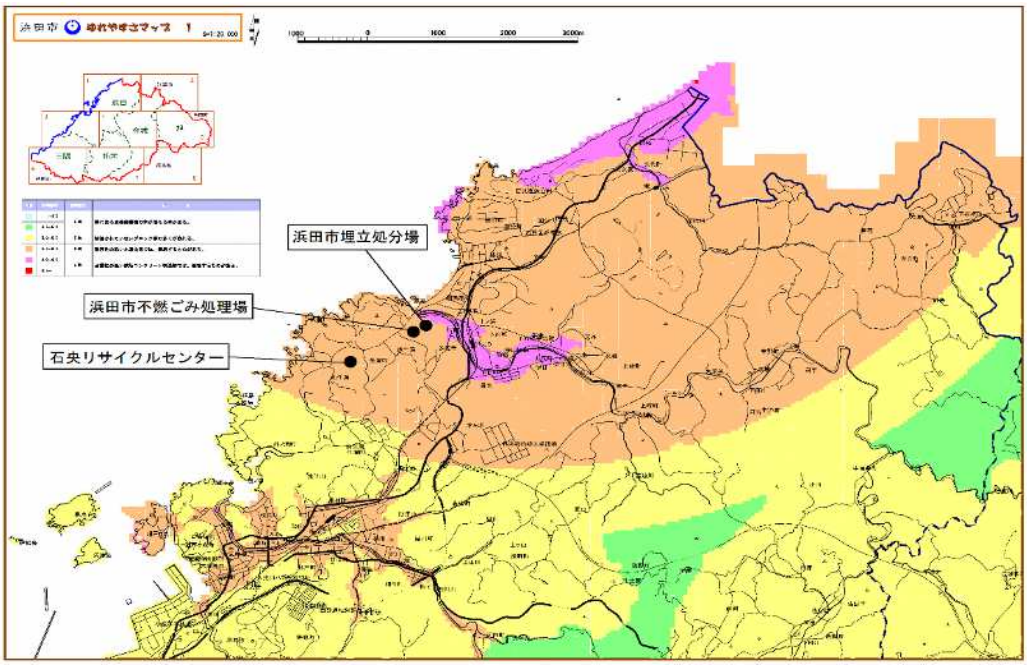
添付資料 4

ハザードマップ

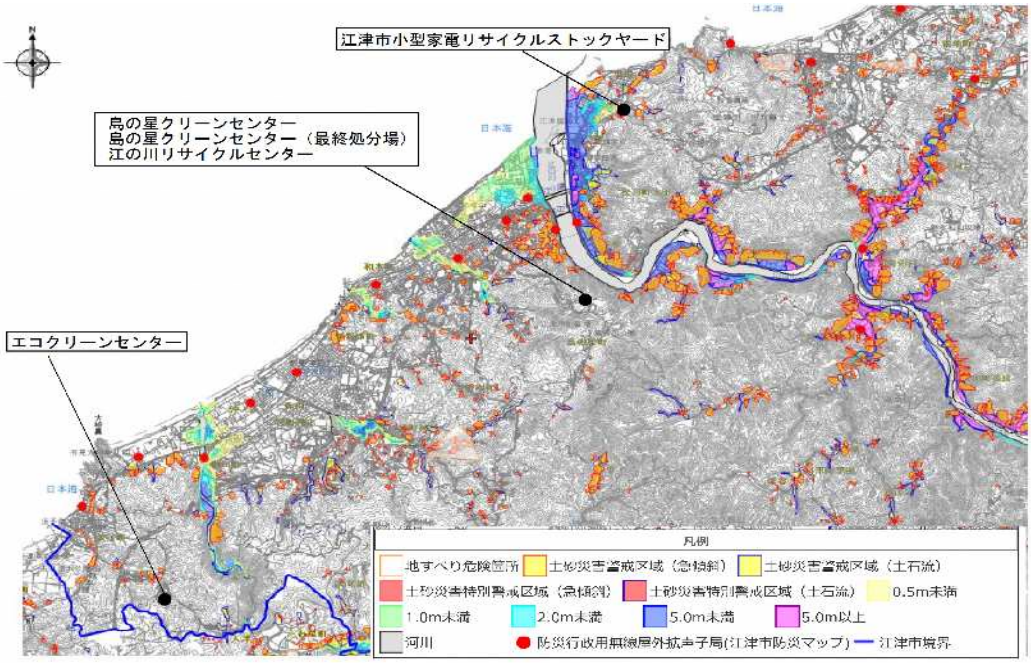
出典：市ホームページ（浜田市防災ハザードマップ）



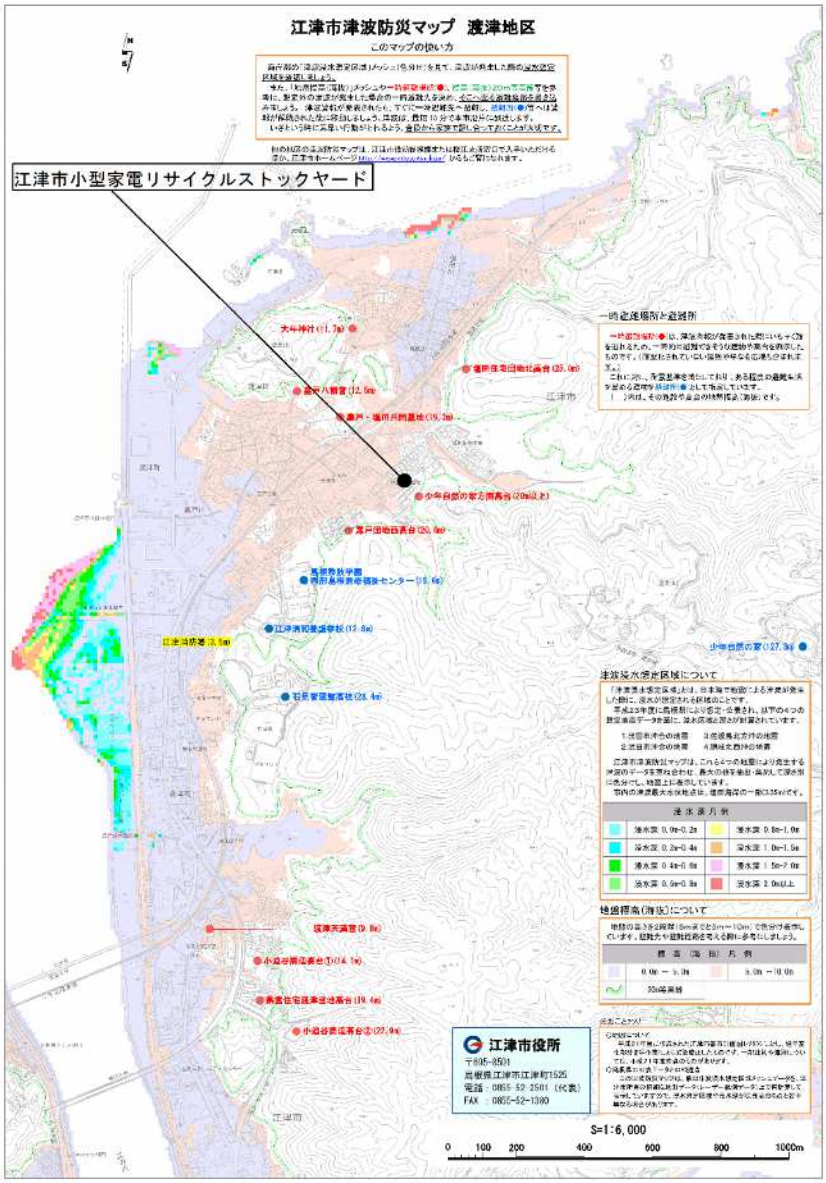
出典：市ホームページ（浜田市津波ハザードマップ）



出典：市ホームページ（浜田市地震防災マップ）

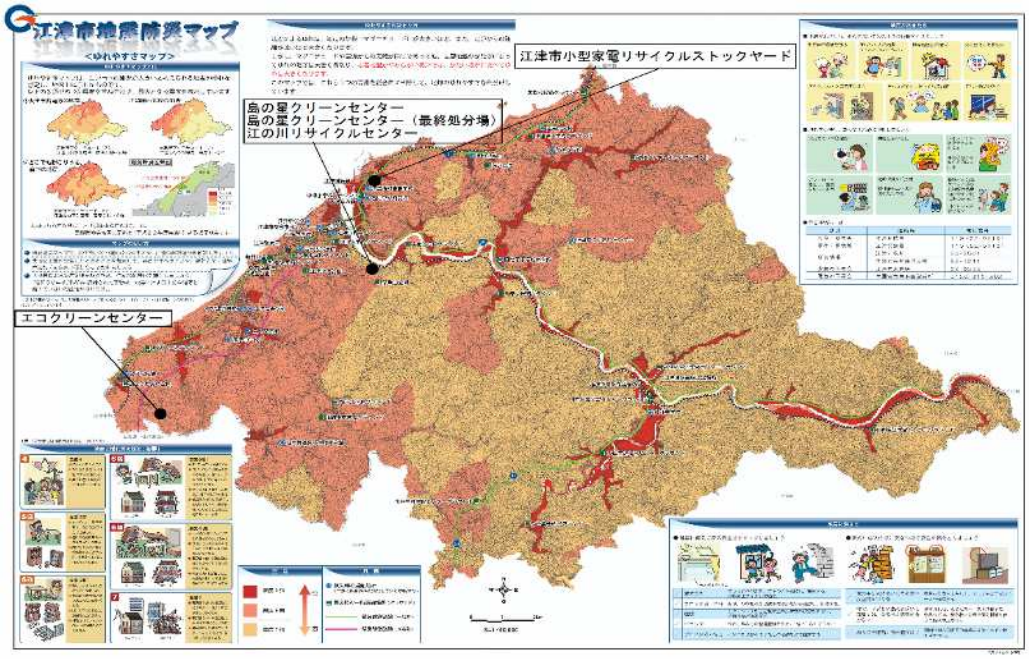


出典：島根県統合型 GIS（江津市：防災マップ（洪水・土砂災害））



出典：市ホームページ（防災マップ（津波））

島の星クリーンセンター、江の川リサイクルセンター該当無し



出典：市ホームページ（江津市：地震防災マップ）